法政大学学術機関リポジトリ
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-07-02

留学生の異文化適応(自由記述回答資料)

EMURA, Hirofumi / 江村, 裕文

(出版者 / Publisher)
法政大学教養部
(雑誌名 / Journal or Publication Title)
法政大学教養部紀要. 外国語学・外国文学編
(巻 / Volume)
92
(開始ページ / Start Page)
181
(終了ページ / End Page)
198
(発行年 / Year)
1995-02
(URL)
https://doi.org/10.15002/00004750

Hosei University Repository

留学生の異文化適応（自由記述回答資料）

江　村　裕　文

Ⅰ　はじめに

筆者は1990年に「留学生の異文化適応」に関する調査を行った。その結果については江村（1993）で報告したが，その後全体的な結果だけでなく，自由記述の項目に具体的にどんな回答があったのか知りたいという要望があった。本稿は「留学生の異文化適応」と題した調査研究のために行ったアンケートの結果のうち特に自由記述の項目の回答をそのまま掲載し紹介するものである。なおこの研究の目的やこの結果の分析等については江村（1993）を参照されたい。

Ⅱ　調査項目

調査項目は，以下の通りである。

1．対象者の特徴

(1)　国籍　(2)　性別　(3)　年齢　(4)　日本滞在期間
(5)　日本語学習歴　(6)　来日前の職業等　(7)　現在の身分
(8)　日本以外の国で滞在した経験の有無　(9)　日本での住居

2．留学生活の諸領域における適応問題

(1)　学習・研究領域　(2)　心身健康・情緒領域
(3)　言語領域　(4)　対人関係領域
(5)　文化領域　(6)　住居・自然環境領域
(7)　経済環境領域

Hosei University Repository

Ⅲ 調査結果

1．対象者の特徴

ここでは九項目の「対象者の特徴」のうち，「(1)国籍」「(4)日本滞在期間」「(5)日本語学習歴」の三つは江村（1993）に報告したので，それを参照されたい。ここでは残りの六項目について表にしておく（N = 96)。

(2) 性 別

性 別	人 数	%
男 性	65	67.7
女 性	30	31.3
不 明	1	1.0

(3) 年 齢

年 齢	人 数	%	年 齢	人 数	%
21	5	5.2	30	7	7.3
22	9	9.4	31	3	3.1
23	7	7.3	32	3	3.1
24	6	6.3	33	5	5.2
25	4	4.2	34	2	2.1
26	3	3.1	35	4	4.2
27	13	13.5	36	2	2.1
28	13	13.5	43	1	1.0
29	8	8.3	不 明	1	1.0

(6) 来日前の職業等

職 業	人 数	%
高 校 生	26	27.1
大 学 生	15	15.6
大 学 院 生	2	2.1
教 師	2	2.1
研 究 者	6	6.3
会 社 員	36	37.5
無 職	1	1.0
そ の 他	8	8.3

(7) 現在の身分

現在の身分	人 数	%
学 部 学 生	80	83.3
大学院修士課程	9	9.4
大学院博士課程	3	3.1
研 究 生	3	3.1
不 明	1	1.0

(8) 日本以外の国で滞在した経験の有無

経 験	人 数	%
な し	77	80.2
あ り	16	16.7
不 明	3	3.1

(9) 日本での住居

住 居	人 数	%
一 戸 建 て	1	1.0
借 家	4	4.2
ア パ ー ト	59	61.5
マ ン シ ョ ン	15	15.6
下 宿	5	5.2
宿 舎	12	12.5

Hosei University Repository

2．留学生活の諸領域における適応問題

(1) 5段階での評定

この項目については，江村（1993）を参照されたい。

(2)「もっとも困っていることを5つあげてください」という欄の回答

以下，自由記述の部分はできるだけ手を加えないでそのまま転載する。

（i） 学習・研究，言語領域

項　　目	件数
1. 私は最近勉強する気があまりしない	4
2. 私はこの大学での研究や勉強が楽しい	0
3. 私は最近，研究や勉強にいっしょうけんめい努力している	1
4. 私はこの大学での研究や勉強を続けていく能力に自信がない	1
5. 私はこの大学への留学目的と研究目的がわかっている	0
6. 私は最近，この大学での自分の研究や勉強に価値があるかどうか疑問に思う	2
7. 私は自分の研究や勉強が思うように進まない	10
8. 大学で私が取っている授業は，私の研究や勉強には役にたたない	2
9. 私は今学期自分の取った授業に満足している	1
10. 私は自分の専門分野の授業が理解できなでイライラする	4
11. 私は自分の専門分野の授業で，日本語で研究発表をしたり，討論したりすることに自信がある	2
12. 私は自分の専門分野の本や資料を読んでもわからないので困っている	0
13. 全体として，私はこの大学での自分の研究や勉強に満足している	2
その他	9

その他のうちわけ

一般に勉強について	4
・勉強。 ・大学に入る前に思ったより，勉強できなかった。 ・卒業まで自分のしたがっている分野から成果が得られるか。 ・勉強ができなくて，大学生活の生活が何となくつまらない。	

Hosei University Repository

日本語について	2
・漢字がむずかしい。 ・日本語の問題があると思います（文章の書く，話の厳密な表現，言葉の深い理解，あいさつなど困っていることがあります)。	
卒業後の進路について	1
・卒業後の選択道へのなやみ	
その他	2
・やる気まんまんだが，難題にぶつかると教えてくれる人がいなくてこまっている。 ・外国人に特別に扱っていないので，授業とテストが大変です。	

（ii） **心身健康・情緒領域**

項　　目	件数
1. 私は最近大変健康である	3
2. 私は最近疲れがひどい	6
3. 私は最近よく眠れない	0
4. 私は最近よくホームシックにかかる	3
5. 私は最近イライラしがちだ	1
6. 私は最近何となく不安になることがある	3
7. 私は最近神経質になってきた	2
8. 私は最近，性的欲求不満がある	1
9. 私は最近感情の変化が激しい	3
10. 私は最近寂しくなることがよくある	3
11. 私は自分の心理的・精神衛生上のことで悩んでいる	3
その他	2

その他のうちわけ

・病気になると困るので特に気をつけている。情緒面においても平静を保つようつとめる。 ・日本での生活はいやになってきた。

Hosei University Repository

（iii） 対人関係領域

項　　目	件数
1. 私は大学になんでも話せる日本人学生の友だちがいる	7
2. 私はなんでも話せる留学生の友だちがいる	0
3. 大学の外になんでも話せる日本人の友だちがいる	2
4. 私は，私の学科の学生たちに気楽に話しかけることができない	1
5. 私は私の指導教師に親しく相談することができない	3
6. 私は私のチューターに気楽に話しかけることができない	1
7. 私は私の学科の先生たちに気楽に話しかけることができない	0
8. 私は大学の事務の人たちに気楽に話しかけることができない	1
9. 私は私の指導教師の研究指導に満足していない	1
10. 私は大学に私の研究・勉強について，充分に話し合える教師がいて満足している	1
11. 私は最近対人関係の問題で悩んでいる	9
12. 私の学科の学生は私の研究・勉強を熱心に助けてくれない	1
13. 私は日本人の友だちの家を訪問することがよくある	0
14. 日本人の友だちがよく私の家へ遊びにくる	0
15. 私は，日本人学生といっしょに集団活動をする機会がなくて不満だ	4
16. 私は日本人とはあまりつきあおうとは思わない	1
17. 全体として，この大学での人間関係には満足している	3
その他	6

その他のうちわけ

近所づきあいについて	2
・近所との付き合い。 ・近所づきあいが難しいです。	
その他	4
・なかなか日本人とつき合うことが難しい。 ・より一層日本人の学生の中にとけこんでいきたい。 ・何でも相談できる人はいるけど少ない。つくろうと思ってもむずかしい。 ・日本人の学生，社会人の知り合いがいっぱいいるが，友達とはちょっと違うことを感じています。	

Hosei University Repository

（iv） 文化環境領域

項　　目	件数
1. 私は日本人のあいさつや礼儀がわからなくて困ることがある	5
2. 私は外国人で目立つので自分の行動が制限されているように感じる	10
3. 日本人は集団意識が強いので，私が彼らの集団に同じように参加することはむずかしい	9
4. 私は日本人の表現が率直でなく，間接的なので時々イライラすることがある	9
5. 私はまだ日本社会の特性はあまり理解できていない	5
6. 私は日本人の特性はあまり理解できていない	6
7. 日本に来る前に，日本についての情報はあまり得られなかった	1
その他	4

その他のうちわけ

部屋・アパート関係	2
・いいアパートなら外国人に貸さない。 ・部屋を借りる時，とてもさがしにくいです。	
文化一般その他	2
・文化。 ・日本に対してなじみが感じない。	

（v） 住居・自然環境，経済領域

項　　目	件数
1. 私の現在の住まいの住みごこちは快適で満足している	5
2. 住まいの衛生状態は非常によい	0
3. 私の住んでいるところの治安状態は非常によい	0
4. 私はここでの近所づきあいがとても難しい	0
5. 私に当地の気候はとても耐えられない	4
6. 私は家賃が高くて生活が苦しい	23
7. 私は現在，財政的にとても困っている	16
8. 全体として，私は当地でも生活に満足している	0
その他	15

Hosei University Repository

その他のうちわけ

生活費について	10
・生活費。 ・物価が高くて生活が苦しい。 ・アルバイトしないと生活費が足りない。 ・アルバイトすると勉強の時間が少なくなる。 ・経済的には困っています。主に学費と生活費。 ・物価が高すぎる。 ・生活費が高い。 ・物価の高い日本での生活。 ・家庭の事情があって財政的に困っている。困っているのは，考えてみれば山ほどありますが，私の場合は自分の努力によってすべて解決できると思っているのでまず問題ありません。 ・生活費が高い。	
住宅一般について	2
・住宅。 ・契約（賃貸）更新するときに，家賃を上げることに困っている。	
経済一般について	2
・経済。 ・円高で，経済方面には困っている。	
その他	1
・生活がなんとなくできるが，金が不足だと勉強もできなくなるだろう。	

(3) 「ない項目で，困っている問題があれば，書いてください」という欄の回答

勉強・アルバイト・時間に関して	3
・勉強したいのに時間がない。 ・奨学金をもらえないので，アルバイトをして，勉強する時間があまりない。 ・一生懸命に努力したいが，バイトをしているから，時間があまりにたりないです。	
日本人学生の問題	2
・最近の若者の生活にはとてもついていけない。 ・学校の学生はふまじめな学生のほうが多い。	

Hosei University Repository

外国人に対する蔑視	2
・日本人はアジア系の外国人を蔑視してる。 ・住まい：大家さんのいやがらせ，アパートの契約期間が満期に近付くと無言のいやがらせが始まった。	
他の留学生との関係	1
・同じ留学生と一緒に授業を受ける時，自分の日本語が下手だと思い，つい自分が言いたいことが言えなくなってしまうことがよくあります。	
授業についていくこと	1
・日本人の学生においかけられるかの不安。	
その他	5
・聴講生であるので通学定期が買えない。 ・所属クラスと学科がないので学校のことよく知らない。 ・家族つきの自分は一般学生のような生活ができない。 ・図書館の蔵書が少ないこと。 ・もっと level 高い，話し合う友達とか，活動とか（歴史，政治，国際問題，芸術について）欲しいです。	
困ってない	2
・困っていることはない（ただ少しだけ）。 ・別に困っているわけではありませんが，同じ class たちがコンペをやると何回も話し合っても全然進まず1年間すごしました。どうせ4年間いっしょなのに。	

(4)「その他，感想や意見等自由に書いてください」という欄の回答

各記述の最初の「中」「台」「韓」「マ」「香」「イネ」「オ」「フ」等はそれぞれ「中国（大陸）」「台湾」「韓国」「マレーシア」「香港」「インドネシア」「オーストラリア」「フランス」等を表している。

かなり自由に書かれていたが一応以下の10カテゴリーに分けて掲載する。

《大学生活・研究・勉学に関して》

《大学生活に関して―日本人学生―》

《大学生活に関して―先生―》

《日本人学生との関係等異文化間コミュニケーションの問題に関して》

《自分自身の精神衛生等の問題に関して》

《奨学金等財政的問題に関して》

Hosei University Repository

《一般的な制度上の問題等に関して》
《一般的な不安等に関して》
《その他》
《アンケートに関して》

《大学生活・研究・勉学に関して》

中　①　留学生の日本語の程度は別々であるが，同じ人間として取り扱ってほしい。あるいは，平等な勉強する権利を与えてほしい。

②　大多数の留学生がついていけるように授業をすすめていただきたい。

③　留学生の勉強や生活などに関する助け合うのに協力していただきたい。

④　留学生の大多数は日本人学生より年上であり，この特徴と教育への影響を研究する必要があろう。

中　・日本語の口語授業に関する完整性をもつ教科書があれば，それに従って授業されれば，日本語で表現する能力が高め速いではないだろうか。

中　・目標をもって大学に入ったので，くいのないようにがんばっていきたいと思う。

中　・大学側の留学生への気配りを感心しております。

台　・学校内でサークルあるいは各学部の自治会に自分の所属している部室があります。日本人の方と同じ学費を払っている私達（留学生）も留学生総会があって役員もいます。しかし留学生の部屋がありません。もしも私達の部屋があったらそこを留学生と日本人の友達の交流の場所として使われる。同じに役員会からその部屋を管理します。このことをぜひ学校の担当係りに参考して頂きたい。

台　・日本の大学っていうのは，勉強する場所じゃないと思う。留学生にとっては日本はいい留学先じゃないと，この数年間思うようになった。

韓　・日本語の授業をもっと自由なテーマを持って（例：政治・文化など）討論していくような授業がほしいなあと思います。

韓　・日本人の学生と同じような学校生活を過ごすためにもうすこし細かい部分まで気つかってもらいたいのです。

Hosei University Repository

韓　・全体的庶民的学校風でたのしみに勉強しています。

韓　・大学は留学生の為にいろいろ気を配っているので気に入る。国際交流センターの皆様や先生方もとても親切で，いつも感謝の気持である。又日本の留学制度や奨学制度には感心するところです。

韓　・学校のことに関してはほとんど満足しています。特に留学生に関する国際交流センターのみなさまの心づかいとかいろいろの配慮はとても感謝しております。

・生活の方が困るのは他の学生も一緒であると思われます。

・大学院の方につづけるつもりです。ありがとうございました。

マ　・勉強したいもの（授業）は自分の学部にない。

マ　・大学がもっと自由な体制をとってほしい。できれば学部の壁を無くしてくればありがたい。つまり，もっと自由に授業（例えば他の学部の授業）を選べること。制限なく私にとって一番勉強，また研究したいことがどんどん追求できる環境がほしい。総合大学のようなものである。

マ　・もっと日本人とつきあえる活動をやってほしい。例えば日帰りの旅，ホームステイなど。

香　・年ごとに履修単位が限定されるのは理解できない。教養科目の限定単位が多すぎる。

イネ・自分が書いたことを他の人にはっきり伝えられるほどすばやく正しく文章（構文）が書ける学習（留学生のための授業）がほしかった（一年生から考えてくださったら……）。

オ　・日本人学生はぼくの国のことはよく理解していないだけではなく，自分の国のことをよく理解しよとしていないように見える。「大学って遊ぶ所だ。」と思う学生がかなり多いらしい。大学の先生はこのアパシーに圧倒されているようだ。自分の国のことをよく知ろうとしていない彼らはぼくの国やぼくの気持ちなどが分かるようにがんばる訳ないだろうと思う時もある。すばらしい文明である日本の日本社会はどうして大学での勉強を軽蔑し，大学を出てからは世界のことをよく考える時間がかなり制限されてしまうので，どうして日本社会が現在の状態はもったいないと思わないのかと思う時もある。問題点としては，この次の２つのようです。

Hosei University Repository

① ぼくの自国語は英語で，日本人の学生と先生で，ぼくと話す時に英語だけ使いたい人が多いです。ここで3つの問題があります。第一は，日本に日本語を勉強しに来たので，いつも英語を使ってみようとしている学生と先生は，ぼくがよくしゃべれるようになりたいと思う夢をバカにしているような感じがします。第二は，相手が日本語より英語の方がしゃべりそうな時に，ぼくは自信がなくなり，使われているような感じがします。第三，学生や先生に英語で話がかかってくる時に，そのことばの裏には「お前は外人だ」又は「外人は英語しかしゃべれないものだ」というニュアンスも入っているような感がします。現在の日本社会や日本文化が分かるのに，よく日本語がしゃべれば良いと思います。日本語よりうまくしゃべれるようになりたい外人には，日本語だけ使ってもらいたい。

② 大学の施設はとても良いがキャンパス・ライフはまだ発展していないようだ。ぼくが入って2年で，その間，キャンパス・ライフが良くなっているような感じがする。例えばまだ環境が良い食堂は少ない。大学が大きくて人数も多いので，すでに整備された設備をもっと芸術的にきれいにすれば良いと思う。イギリスのオクスフォード大学やアメリカのハバードなどで，パブ，スナック，きれいで気持の良いレストラン，ゲーム・センターなどある。そこまでいけばいいと言っていない。が，外国の大学，学生は授業が終わってから何するか，どのようなとこに行くかを調査した上で，その「設備」を設けて，校内の環境を校外の環境と似ているようなものとし，とてもバランスがとっているような感じがする。大学の整備はもうとても進んでいるので，もっと「学生・フレンドリー」な環境にしやすいと思う。

大学の学生，先生と国際交流センターの職員などがぼくにはとても親切にしてくれたりして，一般的に言えば，この大学での体験がとても楽しいです。

PS 字がきたなくて，失礼します。

台 ・私は自分の研究や勉強が計画の通りにやっているが，たまに困っている問題（自分の研究分野にさす）があったら，指導教師があまり学校にきていませんし，学校にきっても，ほとんど自分のこと（事業）ばかりで，結局，先生にききたいことができる限り，自分の力で解け

Hosei University Repository

る，or 自分の研究分野に知っているほかの先生にきく，or そのままほっといるしかない。いま，ときとき自分は自分にきいて，この学校の大学院にはいる目的はいったい何でしょうか。

・いっぽう，大学附属日本語学科を創設すれば，もっと留学生を広く招くことではないでしょうか。

中　・もっと留学生と日本人学生と集団活動を組織してほしい。

フ　・欧米人のために日本の大学に入るのにまだとてもむずかしい。

《大学生活に関して―日本人学生―》

中　・日本人学生とつき合いは難しいが，実は，それは大事なこと。なぜならば彼は日本大学のことをよく知っている。授業に関してどちが重点かとのところ試験が出る可能性が高いか，かなり分かっている。つき合うと，この方面の便宜があるでしょう。教養部がもし手伝ってくれれば，うれしい（日本人とつき合うこと）。

台　・授業の時，私語をしている学生が多くてうるさい。

台　・学校側から留学生チューター制度を作ってほしい。

台　・学校の学生は行儀か悪くて，勝手に入ったり出たりしますので，授業中を影響します。これはとても困ることです。

《大学生活に関して―先生―》

台　・留学生にいじめる先生がいる，こまります。

《日本人学生との関係等異文化間コミュニケーションの問題に関して》

中　・日本人の仕事のやり方は不透明すぎて困る。

中　・日本に来てよくいわれることは，友達を作ることですが，私の考えは友達は作ることでなく，自分の国でも外国でも気が合うと友達は自然にできると思う。わざわざと作った友達はなんでも話せる友達ができないと思う。

・人間と機械の違う点は個性があることである。友達関係は人間関係だから，性格なんか合わないといくら気がつかっても，できないと思う。私の考えは理想的になっているかもしれませんが，やはり私は友達関係などに対してお互いに理解が大切だと思います。

Hosei University Repository

中　①　日本はもっともいい国と思う。
　　②　大沢の日本人は礼儀があると思うが，実際にわかりません。
　　③　えらそうな日本人が多いようですが，実はお金がなければなにもない。心はまったくありませんだそうだ。
　　④　日本人が実に虫がよすぎる。例をあげればいくらでもある。
　　⑤　国際的なマナーがあればいいのに。

中　・おかげさまで二年間ぐらい大学生活を送りました。たまにわれわれ留学生（私費留学生）の苦情を聞いていただきたい。同じ人間同士ですが国籍をとわず素敵な出会いをつくりましょう。“一期一会”の出会いを大切にしましょう。

中　・私はゼミに参加していますが，皆やさしくしてくれていると思います。留学生は私一人だけですので，日本人の学生の仲間にはなかなか入りにくいというか，とけこめないというか，ちょっと寂しいです。

中　・何でも話せる日本人学生の友だちが殆どいないということは別にどっちが悪いとは思わないが。年齢の差，同じ関心を持っていることが少ない，経済実力の違い出身国の歴史，現状の相違などによって，話しの種が少ないのは当然なことになってしまう。欧米より（東南）アジアが日本の学生にとってそんなに面白いところでもないのは事実でしょう。それで外国人として無理やりに話をかける必要もないと思う。でも再び言いたいのは日本人学生の悪いとは思わない。現状を変える努力は無駄かもしれない。それより，自分の日本にいるこの大事な時間を「大事」にして，勉強したいことを勉強する，見たいところを見る。日本のいいところと悪いところ（あるなら）をちゃんと見分ける，自分の実力でこの社会に認められるため，頑張っている。

中　・大学についてはあまり知らないけど，自分のほうから学生と交流しようと思えばできないことはないと思う。ただ今の大学は留学生の苦労が分かっていないようです。
　　・来年大学をやめることになりましたけど，この一年間は少ないながらもいろいろ勉強になりました。お世話になりました。

台　・日本人の排外性，日本人は私たち留学生のことを理解しない，むしろ理解したくない。

台　・日本は国際的社会に進んでいるといいながら，外国人をまったく受け

Hosei University Repository

入れたくない。例えば，家を借りに不動産屋へ行った時，相手は私たちが外国人と聞いたらすぐ断った。

台　・住んでいるマンションの隣人たちは，外国人に対してあまり受け入れないようと感じました。

韓　・私の主観的な考えだと思いますが，東京都内のどこかでも，買い物に行ったりすると，外国人特に東南アジア系の外人としてあんまりいい待遇をうけられない場合がときときある。

マ　・付き合っている人々の価値観が違いますので，友達の定義はわからなくになった。寂しさを強く感じている。

・さいわいですが最近 boy-friend ができたので，心の unbalance がなくなった。

マ　・アルバイト先の日本人。とても理解しにくいです。

マ　・日本という国は治安状態がいいと仕事を尋しやすいので住み良いです。しかし，人性差別が酷いので嫌いです。

香　・日本人に軽べつされたことがしばしばある。

マ　・日本の大学のイメージは私が日本に来る前に持ったイメージとはだいぶ違いがある。日本の大学から実際に専門知識を身につけることがあまりできない。ただ会社に入る前の学生たちの休憩所ような感じがする。日本の大学生はほとんどしっかりしていないし，国際感覚もあまり持ったない。日本人学生があこがれをするのはだいたい欧米であり，日本以外のアジアの国々に対する感心と知識もあまり持っていない。とくに日本人の女子学生はよくはでなけしょうで学校に来ているため，OL か学生か本当にわからなくなる。日本人学生の本来の学生像がどんどんかわりつつあると思う。以上ような現象は改善しないかぎり，国際交流ということは無理な話しだと感じている。

マカオ　・日本の食べ物になれていない。

中　・一番つよく感じたことは，中国大陸から来た留学生の能力あるいは同じ（もっと）努力していることを理解してくれる（信じてくれる）人がすくないことです。

中　・無論，日常中に，親切にしてくれる人，助けてくれる人がいっぱいいるが，日本社会全体として，中華人民共和国の人間が嫌われることをつよく感じているんです。日本を去って行く時，I love Japan. とは

Hosei University Repository

言えないだろう。

中　・日本の方をお仕事，残業の時間が長い，留学とはこの社会に完全に入って，アルバイトの時間は予想より長くなるのは不自然ではないと思う。しないとこの社会で生活できないと思う。

・以上，乱筆乱文でお答えしましたが，御許しくださいますよう。ご参考になられましたら幸いでございます。

《自分自身の精神衛生等の問題に関して》

中　・わけもわからないがストレスがたまっているように思う。

中　・最近すごく勉強をがんばっているけど，長い時間をかけると頭が痛くなるし熱っぽくもなるからとても困っています。

マ　・留学の生活に，いろいろなことがあると自分で解決しなければならない。解決するときにときどき自分のやり方について疑問がでてきた。まだ，自分の考え方もこまかくになって物事に対しても敏感になった。

《奨学金等財政的問題に関して》

中　・留学の苦しさが日本に来てはしめて感じた。そのつらさに耐えながら勉強に懸命している。でも，ときどき留学の目的がわからなくなってしまう。時にはひどくつかれて，帰国しようと考えている。ちゃんと勉強したいけど，でも，学費・生活費・本代などはアルバイトからの給料で払うので，働きたくなくても働かなければならない。それで，日本政府教育機関，学校などに留学生の実態をもっと知ってほしい。また留学生に対して，もっと具体的，便利的な政策を立ててほしい。

中　・30歳を越えた者なので奨学金をもらえない。

中　・なんで36歳以上になったら奨学金もらえない。

中　・今年二月に文学部聴講生として入学した。本来の目的は一流大学に入って脚本や小説などの勉強をしたい。去年の受験が失敗したので，とりあえず本校に入学した。今年は受験がうまく行って，早稲田と日大芸術学部両方に受かりました。日大の入学手続きが早いので，学費（入学金と前半授業料）を納めた（100万近く）早大を受かってやはり自分が一番行きたい学校は早稲田であることを感じています。でも

Hosei University Repository

学費の返済はできないと書いているので，早大の学費はまったくないです。まわりに親切な人はけっこういますが，私の性格ではあまり親切にしてもらうともうし訳ないと思うので，なるべく自分の力でやって行きたいと思います。でもなかなかむずかしい。特に経済的には大変困っています。

台　・奨学金はほんとうにまじめに勉強している学生にあげて下さい。あまり勉強していない学生はよくもらうけど，まじめな学生はかわいそうと思います。

韓　・自分の家族（妻子）といっしょにいるための（学費・生活費）の問題。

マ　・奨学金が頂きたいでございます。今，生活費から学費まで全部自分でアルバイトで稼いでいますから，とても大変でございます。あまり勉強する時間がございません。

マ　・財政的にとても困っている。

マカオ　・日本の物価が高い。

フ　・授業料の高さでアルバイトをしなければいけない。

中　・アルバイトで研究時間が少なくて，奨学金がもらえばとても助かる，思います。（もっと勉強に専念したいと思っていますが，生活の為にアルバイトをしなければならない）。

韓　・専攻関係の研究書籍が高すぎる。

《一般的な制度上の問題等に関して》

中　・車の運転免許をとることがむずかしい。

中　・東京証券取引所の見学の機会をいただいて大変ありがたいと思います。

台　・大学側では工場見学をなるべく試験期間にさけてほしい。

台　・よい卒論を出したいですが，つくったアンケートは日本の企業に届けたですが，回収した比率は2%しかない。卒論はなかなか完成できない大変残念でした。

台　・かた苦しい外国人入国管理法の手続。

Hosei University Repository

《一般的な不安等に関して》

台　・来年日本で就職するので，社会人になったら，学生と同じような気楽な毎日過ごすことができないし，日本社会の厳しさも知っているが，なかなか言葉の問題がなるではないかと不安です。仕事の方はうまくいかないとどうすればいいか，心配です。

韓　・子供の教育の問題。

韓　・将来への不安が残っています。

マ　・相談できる人がいない。

中　・卒業してからの行先に悩んでいる。

韓　・私は病気がちで困っているのです。

《その他》

台　・先生たちの気持ちを知りたいと思っています。先生はどんな目で私たち留学生を見るのでしょうか。違和感がありませんか？　私たち留学生に対して，何か期待がありますか？

韓　・何があっても優秀な学生として卒業したい。
PS：選び方をよく読まなくて汚なくなりました。ごめんなさい。

《アンケートに関して》

中　・こういうアンケートは非常にいいと思いますので，他の大学もあってほしい。

台　・何を質問するか全然分からない。
・質問する相手は外国人ですから，もっと分かりやすいアンケートの答え方を選んでほしい。

台　・日本に留学してきたもうそろそろ卒業するがこの期間に何回のアンケートに答えたがほとんどの内容が同じで，一体アンケートの目的は留学生の生活状況を調査するだけか，あるいは留学生が持っている様々な疑問（特に日本人，日本人学生との関係）を理解し，解決したいか，私は今でもそういう答えはまだわかっていない。

台　・アンケートの選択方法はよくない。

韓　・質問があいまいではっきり答えられないところもありました。

マ　・このアンケートによって，留学生の生活上の問題や困っていることな

Hosei University Repository

どがわかりとてもいいことだと思います。

マカオ　・アンケートの方法，仕方（問題の出し方）もっと分かりやすくしていただければ助りだと思う。理解しにくいところが少なくない。一年生の留学生にとっては，このアンケートを答えるのに大変ではないかと思う。(1)，(2)などのしるし表示が繰り返して使われているので，とても分かりにくい。

文献（抄）

1) Baker, R. (1981) *FSA* (*Freshman's Scale for Adjustment*). A research manuscript: Clark University.

2) 江村裕文（1992）「法政大学における留学生教育」日本国際教育協会『留学交流』Vol.4 No.1 ぎょうせい

3) 江村裕文（1993）「留学生の異文化適応」『法政大学教養部紀要』第 85 号（外国語学・外国文学編）

4) 西田ひろ子（1988）「異文化間コミュニケーション研究の現状と問題点」辻村明・金両基編著『異文化との出会い』北樹出版

5) 高井次郎（1989）「在日外国人留学生の適応研究の総括」『名古屋大学教育学部紀要』第 36 巻

6) 上原麻子（1988）「留学生の異文化適応」『言語習得及び異文化適応の理論的・実証的研究』広島大学教育学部